

ワールドソーラーカーラリー 2010 大会報告

平成22年8月10から12日の3日間の耐久レース (8h×3日:24時間)
秋田県大潟村にある、ソーラーカー用 国際公認コース (1周回25km)

≪ 総合5位 (総合五位は最高位)、鉛電池部門では一般、大学、専門学校を抑え優勝することができ7連覇を達成する事ができました。≫

“8月8日に大会会場である秋田県大潟村へ向かう途中アクシデントがありました。ソーラーカーを積んでいた4tトラックから突然白煙が出てエンジンストップ・・・山形県との県境で足止めを食らってしまいました。レッカーで山形市内のレンタカー屋さんまで運んでもらい別のトラックに積み替え再スタートです。徹夜で運転し、朝5時ようやく現地入りができました。荷物を下ろし駐車場へトラックを移動、連日の雨で地盤がゆるんでおりタイヤが埋まってしまいました。先行きが不安でしたが、無事に帰校できました。”



今回のWSRには、生徒10名が大会に参加し、9日のタイムトライアルは総合9位で、本戦は9番手からのスタートでした。

1日目は天気恵まれ13週で総合7位、クラス1位でゴールしました。

2日目は晴れたり曇ったりでしたが7番手からのスタートで何とか周回を重ね14週を走ることができ総合6位でゴールしました。

最終日3日目は台風4号が近づいており天気があまり良くなかったがレースがスタート、4周目で突然の豪雨と共に危険ということで午前9時45分に大会が中止になり、その時点での成績で表彰 (豪雨

の為表彰式は中止) となりました。

今回は生徒達がエネルギーマネジメントをよく考え、作戦を練ったので、念願のフルサイズフリークラスを破り総合二～三位を狙ったのですがレース中止と言うことで、生徒達は非常に残念がっていました。

今大会の周回数 (一周回25km) は、途中でレース中止のため昨年の39周回から30周回の結果となりました。

尚、福島県からは、国立福島高専さんも参加されました (15周回でした)

今回は、昨年の卒業した、鈴木裕一君、8年前に卒業した渡部義樹君と石山裕司校長も応援に駆けつけてくれ、生徒達の士気も大いに上がりました。

また、大会本部や事務局からも、例年大会運営ボランティア活動をしているので、大変感謝され、後日感謝状が送付されることになりました

参加生徒 3年 伊藤真太 湯田真司 田中良 坂下純平 加藤剛 秦友篤
2年 官野裕也 阿部祐也 小林晋隆
1年 仲田晴喜



ソーラーカーの展示

10月の17日(日)1日だけですが 県立博物館から依頼があり、博物館に、ソーラーカー展示することになりましたので、ご報告致します。

10月の24(日)には3年に1度の「一高祭」あります。

ソーラーカー展示 他大会出場マシン展示・新装なった校舎や学習ルームの紹介など盛りだくさんのイベントを企画しておりますので、宜しくお願い申し上げます。

これからの自動車部の予定

- 8/21. 22 ワールドエコノムーブ in 菅生 (宮城県)
- 8/28. 29 ホンダエコマイレージ in 茂木 (栃木県)
- 10/16. 17 県立博物館文化祭 ソーラーカー展示
- 10/24 一高祭 ソーラーカー展示 他大会出場マシン展示
- 10/30 会津ものづくりフェア2010 各種マシン展示・体験コーナー有り

8月25日：若松一高二学期始業式での偉業に対する伝達のスナップ写真

